

(4) 今後の施設更新計画

- 令和5年度から令和14年度までに予定される水道施設整備需要は多大である。

	施設名称	設計	工事	事業費(千円)	備考
浄水場	来宮浄水場	R5 ~ R7	R6 ~ R10	3,519,000	S37 築造
	宮川浄水場	R8 ~ R10	R11 ~ R14	2,590,000	S39 築造
	和田木浄水場	R9	R10	202,000	新規築造(水質対策)
配水池	和田山第3配水池		R5 ~ R6	140,000	S40 築造
	七尾第1配水池	R6	R7 ~ R8	212,000	S44 築造
	泉第1配水池	R10	R11 ~ R12	252,000	S44 築造
	伊豆山減圧槽	R12	R13 ~ R14	273,000	S45 築造
管路	丹那送水施設	R8 ~ R11	R10 ~ R14	2,007,000	駿豆水道バックアップ
	上多賀送水施設	R6 ~ R9	R7 ~ R10	698,000	南熱海水系再編
	初島送配水管	R5 ~ R6	R5 ~ R6	1,840,000	S55 築造
	その他の管路		毎年	@550,000	
合 計				17,116,000	R6~R14 平均 1,737,111-